



2022 年 5 月 13 日

一般社団法人
東北観光推進機構

「フェニックスアワード 2021」受賞団体の決定について

一般社団法人東北観光推進機構は、「フェニックスアワード 2021」の受賞者として、下記のとおり 3 団体を決定いたしました。

「フェニックスアワード」は、東北 6 県及び新潟県に関わる観光振興を通じた地域の活性化に尽力貢献し、その功績が顕著であった団体・個人に対して表彰を行うものです。東北・新潟の観光と地域の発展に寄与することを目的とした取組みで、2020 年度より行っており、今回が 2 回目となります。

今回、東北の各地からご応募いただいた 10 の団体・個人の中から、これまでの活動成果や今後の活動計画をもとに厳正な審査を行い、3 団体の受賞を決定いたしました。当機構といたしましては、新型コロナウイルス感染症による経済への深刻な影響が続く中、引続き「フェニックスアワード」等の事業を通じ、東北・新潟の観光に従事いただいている事業者の方々を、微力ながら応援してまいりたいと考えております。

なお、授賞式は、2022 年 6 月 6 日（月）「東北観光推進機構 第 6 回通常総会」の開催と合わせて実施いたします。

記

1. 受賞者

(1) 裏磐梯観光活性化協議会

代表者：奈良 泰志（なら やすし）

所在地：福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峰 1093-309

(2) 株式会社 DMC 天童温泉

代表者：山口 敦史（やまぐち あつし）

所在地：山形県天童市鎌田本町 2-5-43

(3) 一般社団法人 田沢湖・角館観光協会

代表者：安藤 大輔（あんどう だいすけ）

所在地：秋田県仙北市角館町上菅沢 394-2

2. 功績概要

詳細は別紙をご参照ください。

3. 授賞式

(1) 日 時：2022 年 6 月 6 日（月）15 時 25 分から（予定）

※第 6 回通常総会は 14 時より開始予定

（第 6 回通常総会については別途お知らせいたします）

(2) 場 所：ホテルメトロポリタン仙台 4 階「千代の間」

宮城県仙台市青葉区中央 1-1-1

TEL：022-268-2525

以 上

（別 紙）受賞者功績概要

【お問い合わせ先】

一般社団法人東北観光推進機構 総務渉外部 相沢・佐々木

TEL：022-721-1291 FAX：022-721-1293

功績概要

- 文科省の学習指導要領改訂によるSDGs教育旅行商品のニーズ増加を捉え、地域の有志を協議会として組織し、戦略的にプログラムを企画・開発した。
- 販売では「SDGsプロフェッショナルプログラム」の名称を使用し、専門性を訴求した。
- 教育旅行の利用実績を大きく引き上げたほかガイドブック等へも掲載され、売上・集客・リピート拡大の基盤を構築した。

SDGs教育旅行商品のニーズ増加

- ✓ 2020年に文部科学省の新学習指導要領が改訂され、SDGsの目標達成のため、持続可能な社会を実現できる人材の担い手を育てることが明記された。
- ✓ SDGsコンテンツの必要性を説き、地域の有志を集い裏磐梯観光活性化協議会を組織。2018年よりプログラム開発と受け入れの仕組み作りを行った。
- ✓ 宿泊先のプラットフォーム化、手配窓口をワンストップ化するなどして利用者の利便性を高めた。



専門性の高さ

- ✓ 施設5社が連携し、教科横断型のプログラムを提供。参加者に自分の町の環境課題等への気づきと行動の変容を促せるような要素を盛り込んだ。
- ✓ 観光庁・環境省の助成事業にも採択された。
- ✓ 販売では「SDGsプロフェッショナルプログラム」の名称を使用し、専門性の高さを訴求した。



誘客拡大の実績

- ✓ 本プログラムで5社が連携することで営業や情報収集の相乗効果生まれ、受注が拡大した。例えばActiveResorts裏磐梯では2021年度の教育旅行宿泊利用実績が前年度比4.8倍の大幅増加となった。
- ✓ 県の教育旅行総合ガイドブックに掲載され、売上・集客・リピート拡大の基盤が構築できた。



功績概要

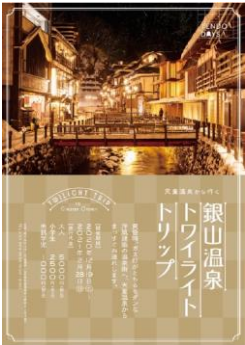
- 一般の旅行者が体験できないような要素と地元の方との繋がりがつくれる要素を盛り込んだ着地型旅行商品を造成した。
- 付加価値を高めて補助金なしでも実施できる価格で商品造成を行った。
- 地域にいる人と出会い、対話し、お互いを理解し合うことでファンになり、その後の購買・再来訪につながっている。

一生ものに出会うやまがた旅

- ✓ 2017年から販売している朝摘みさくらんぼ狩りはじめ、地域資源に新たな価値を見出し旅行者が体験できるツアーを多数企画した。
- ✓ 銀山温泉の人気による宿泊予約が難しい状況を捉え、天童温泉に泊まれば銀山温泉に行けるナイトツアー「銀山温泉Twilight Trip」を実施した。
- ✓ 世界で天童が最大の産地であるラ・フランスはこれまで観光として活用されてこなかったが、地域資源との掛け合わせで観光コンテンツになり得ると仮定し、収穫とラ・フランスビール、ジョッキづくりを楽しむ前編と実際に食べて飲んで楽しむ後編の2部構成のインターバルツアーを実施した。

自走・持続可能な商品づくり

- ✓ 自走・持続可能な商品づくりをモットーに、付加価値を高めて補助金なしでも実施できる価格で商品造成を行った。
- ✓ 山寺・銀山温泉・蔵王を結ぶ3本のバスを運行し二次交通の拡充を今後検討するための実証事業を行うなど受け入れ態勢の構築等にも積極的に活動した。



高い付加価値

- ✓ 朝摘みさくらんぼ狩りには全体の1割程度リピーターがおり、おいしい食べ方の提案や、果樹園スタッフとの交流ができて、朝だから落ち着いて食べられるとのことで好評を得ている。
- ✓ 銀山温泉Twilight Tripでは天童温泉を認知していなかった旅行者へリーチすることができ、銀山温泉街での消費および天童温泉への宿泊に繋がっている。
- ✓ ラ・フランスツアーでは生産者との直接交流やおもてなしを受けながらその果物について深く知ることで、これまで食べたラ・フランスの中で一番美味しいと好評を得ている。

功績概要

- 密回避やアウトドア需要に対応し、かつ時代に合ったスタイルで楽しめる体験コンテンツを多数造成した。
- これまで主に遊覧船や湖畔散策だった田沢湖観光をリブランディングし、観光振興および地域経済活性化を図った。
- 「秋田アウトドアベース」の設立によって事業者間の連携が取りやすくなり、継続的に盛り上げていく気運の醸成に繋がった。

体験コンテンツ①

- ✓ ナイトタイムコンテンツ造成...①秋田スタイルBBQ（田沢湖フードサイクル）／②沈没酒ハンティング／③サンセット・ハーバルサウナにより、田沢湖エリアにおける、アクティビティを活用したナイトタイムコンテンツを整備した。



体験コンテンツ②

- ✓ 誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成...①電動キックボードを活用した田沢湖散策／②テントサイルを活用した特別空間での“空泊”および“湖上ステイ”／③焚火を使った経営者ミートアップにより、田沢湖エリアにおけるアクティビティやニューモビリティを活用した新たな滞在コンテンツを造成した。
- ✓ 国際競争力の高いスノーリゾート形成促進...①リフト券自動発券システムの導入／②年間を通じたアクティビティ充実事業／③事業エリア内商品造成（8コンテンツ）により、年間を通じたコンテンツ整備や、スキー場内のスマート化による利便性の向上を図り、スノーリゾート化を進めた。

「秋田アウトドアベース」

- ✓ 体験コンテンツの増加により、アウトドア関連事業者で構成する「秋田アウトドアベース」が設立された。
- ✓ 「秋田アウトドアベース」によって事業者間の連携が取りやすくなり、田沢湖をアウトドアアクティビティの拠点として継続的に盛り上げていく気運醸成に繋がった。

